

# 申 立 書

平成 年 月 日

東大和市長 殿

所有者 住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 印

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

## 記

### 1. 家屋の表示

所在地 東大和市 \_\_\_\_\_ 丁目 \_\_\_\_\_ 番地 \_\_\_\_\_  
家屋番号 \_\_\_\_\_

2. 入居予定年月日 平成 年 月 日

### 3. 現在の家屋の処分方法

イ. 売却      ロ. 賃貸      ハ. 親族が入居      ニ. 未定

ホ. 現在の家屋は借家（間）である

### 4. 入居が登記の後になる理由（具体的に）

---

---

---

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、貴職からその旨を登記所に通知され、その結果、国税当局より税額の追徴を受けることとなっても、貴職に対しては一切の異議を申し立てません。